

DD-501J

DIGITAL DRUM KIT

デジタルドラムキット

取扱い説明書



デジタルドラムセットをお買い上げいただきましてありがとうございます。このデジタルドラムセットは本物のドラムセットと同じようにかつ容易に演奏するために開発されました。本装置を使用する前にこのマニュアルをお読みになることをお勧めします。

デジタルドラムセットのお手入れ

デジタルドラムセットを長くご使用頂くために、以下のルールを守ってください。

保管場所について

変形、変色、または重大な損傷を防止する為に次のことを避けて下さい。

- 直射日光
- 高温(熱源のそば、または日中の車内)
- 過度の湿気
- 過度のほこり
- 強い振動

電源について

- 装置を使用していないときはスイッチを消して下さい。
- ACアダプタをご使用の場合、長時間使用しないときはACコンセントから抜いて下さい。
- 雷が近づいたときはACアダプタを外して下さい。
- 電気ヒータやオープンのような大きな電力を消費する機器と同じコンセントにACアダプタを差し込まないで下さい。また音質が落ちたり、操作エラーが発生したり、損傷が発生する可能性があるためマルチプラグアダプタは使用しないで下さい。

ケーブルや電源コードの抜き差しについて

- 本体や接続されている他の機器の損傷を防止するために、装置を接続したり、接続を外したりする前に、電源スイッチをオフにしておいて下さい。

取扱いと運搬について

- 音源モジュールのコントロール部、コネクタ、またはその他の部品に過剰な力を加えないようにして下さい。
- ケーブルを抜き差しするときは、必ずプラグを持って外し、決してケーブルを引っ張って抜かないようにして下さい。
- 装置を移動する前に全てのケーブルを外して下さい。
- 装置を落下させたり、ぶつけたり、または重いものを載せたりして物理的ショックを与えると、傷ついたり、さらに重大な損傷が発生します。

クリーニングについて

- キャビネットおよびパネルは乾いた柔らかい布で拭いて下さい。
- 頑固なほこりやよごれには少し湿らせた布を使用して下さい。
- アルコールやシンナーのようなクリーナーは決して使用しないで下さい。
- ユニットの上にビニール系統の物を置かないで下さい(ビニールが付着して表面が変色します)。

電気干渉について

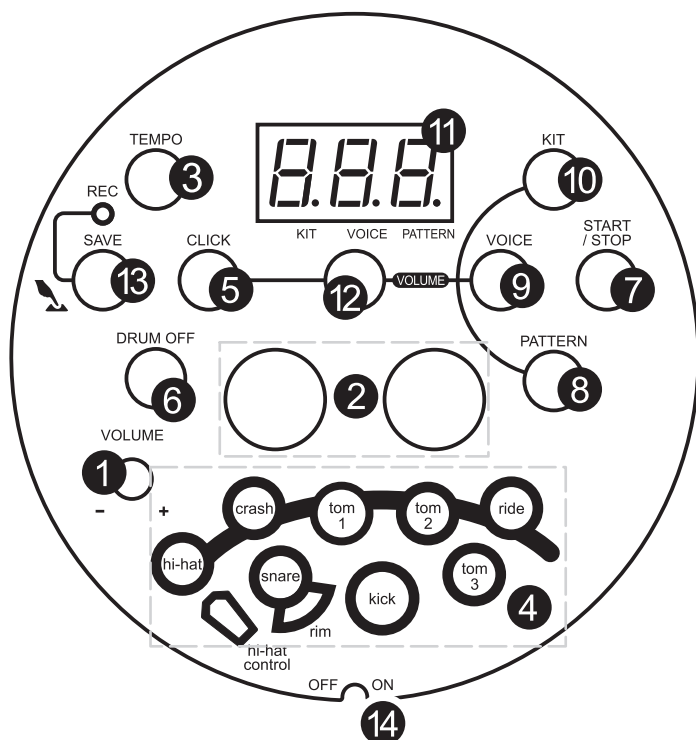
- この装置はデジタル回路を含んでおり、ラジオ、TV受信機のそばに近づけすぎると、干渉を起こすことがあります。もし干渉が発生したら、影響を受けた装置から離して下さい。

目次

コントロールパネル	4
-フロントパネル	4
-リアパネル	5
セットアップ	6
-パッドとペダルの接続	6
-電源の接続	7
-オーディオ機器の接続	7
-CDプレーヤーなどの接続	7
-ヘッドフォンの接続	7
-MIDIとUSBの接続	8
-MIDI出力フォーマット	8
操作	9
-電源を入れる	9
-メインボリュームのセットアップ	9
-ドラムキットの選択	9
-キット・ボリュームの調節	9
-パッドボイスの選択	10
-パッドボリューム調節	10
-キットの保存	10
-パターンの選択	11
-パターンを聴く	11
-パターンボリュームの調節	11
-録音	12-13
-ドラムのミュート	13
-パターンのテンポ調節	14
-クリック	14
-クリック音の選択	14
-クリック音量の調節	15
-初期化設定	15
-ハイハットコントロール	15
仕様	16
ボイスリスト	17
パターンリスト	18
パーカッションセットリスト	19
MIDI実行チャート	20

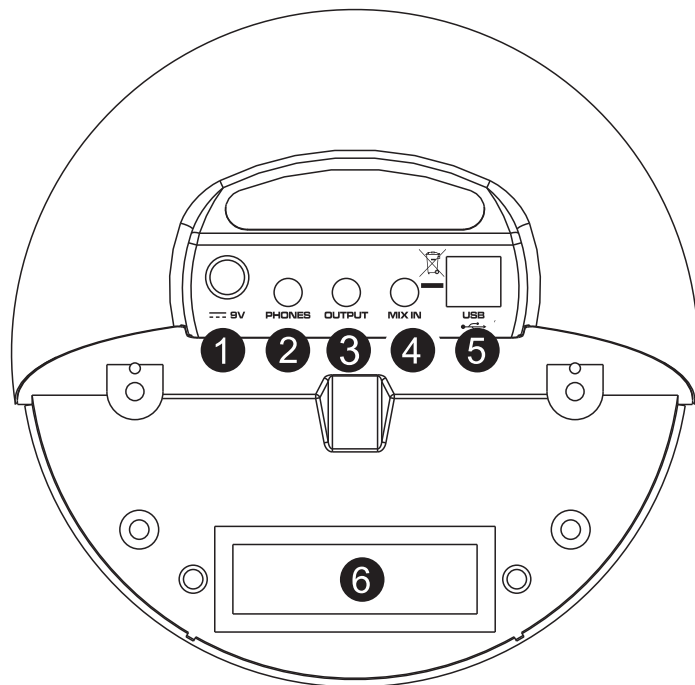
コントロールパネル

フロントパネル



- 1 ボリュームノブ**
ヘッドフォンとラインアウトプットのボリューム調整。
ボリュームアップ→時計回り
ボリュームダウン→反時計回り
- 2 [+], [-] ボタン**
使用中のメニューのパラメーターの調整。
- 3 [TEMPO] ボタン**
使用しているテンポの変更。
- 4 パット・インジケーター**
パターン演奏中のトリガーサウンドの表示。
- 5 [CLICK] ボタンとインジケーター**
メトロノーム機能のオン/オフ。
- 6 [DRUM OFF] ボタンとインジケーター**
ドラムパットの発音のオン/オフ。
- 7 [START / STOP] ボタン**
ソングの再生/停止。
- 8 [PATTERN] ボタン**
パターン選択モードを表示し、送信したいMIDI出力フォーマットを選択します。
- 9 [VOICE] ボタン**
ボイス番号の表示。
- 10 [KIT] ボタン**
ドラムキット番号を表示。
- 11 LEDディスプレイ**
使用中のメニューモードのパラメーターを表示。
- 12 [VOLUME] ボタン**
ボリューム調節モードを呼び出し、各ボリュームを別々の調節します。
- 13 [SAVE/REC] ボタン**
2つのモードが選択可能です。
ボタンを短く押す …… 現在の設定を保存します。
ボタンを長押しする …… レコーディングモードの表示。
- 14 電源スイッチ**
メイン電源のオン/オフ。

リアパネル



- ① 電源差込口(DC9V)**
付属のACアダプターの差込口。
- ② ヘッドフォン・ジャック**
ステレオヘッドフォンを接続します。
※ヘッドフォンを接続しても、アウトプットはミュートされません。
- ③ アウトプット・ジャック**
ステレオ・ライン出力端子。
- ④ ミックス・インプット・ジャック**
オーディオ機器などの外部音源を入力します。
入力された音声はアウトプットから出力されます。
- ⑤ USBポート**
コンピューターとの接続。
- ⑥ トリガー・インプット・ジャック**
スタンドのドラムモジュールホルダーと連結させます。

セットアップ

！注意！

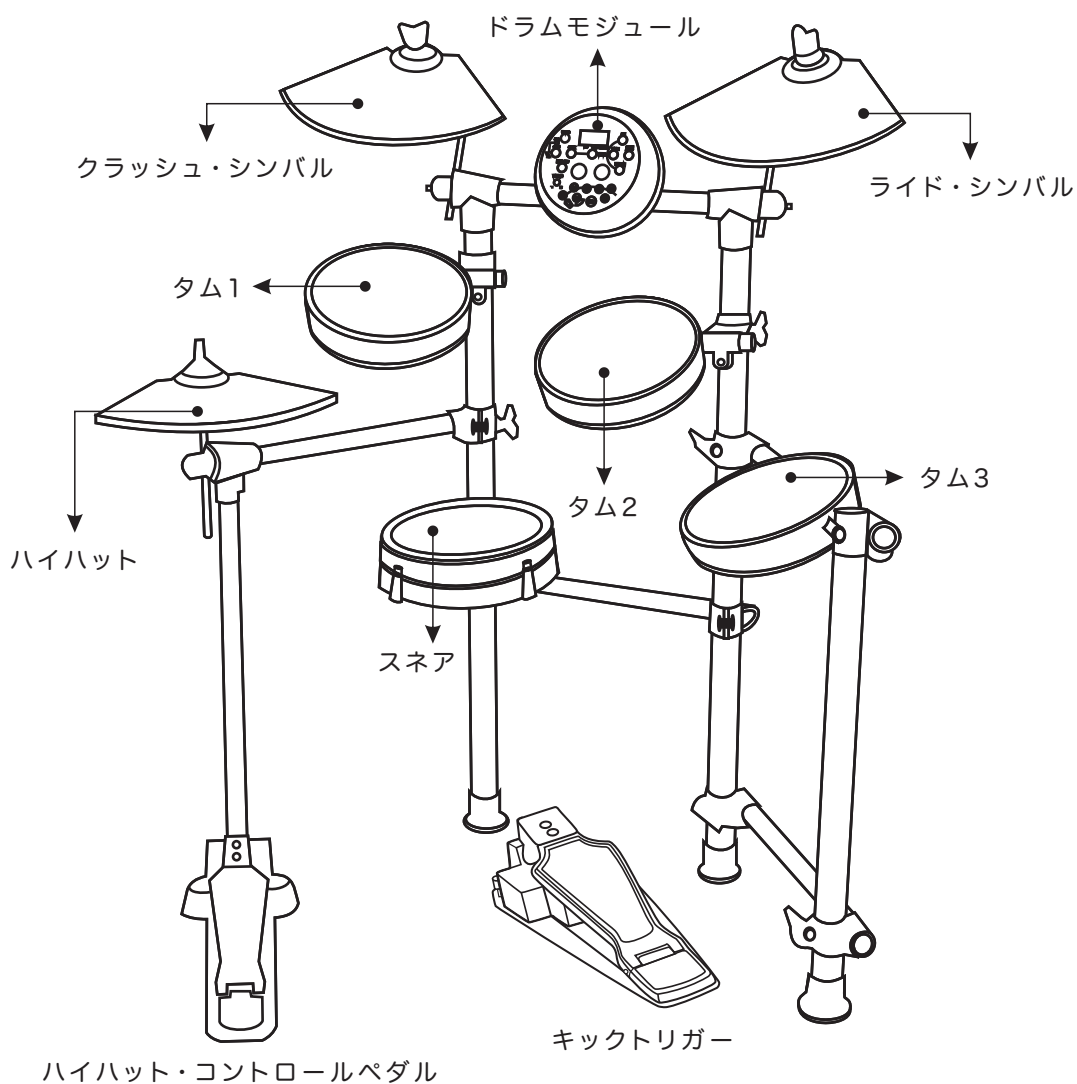
接続機器への電氣的なショックや、ダメージを防ぐため、全ての接続を開始する前に、電源モジュールおよび全ての接続機器のスイッチがオフになっていることを確認して下さい。

パッドとペダルの接続

各パッドに対応したケーブルを、各パッドのインプットジャックに接続します。

NOTE:

1. ハイハットの音はハイハットコントロールペダルによってコントロールできます。
ペダルを踏むと「クローズド・ハイハット」、離すと「オープン・ハイハット」となります。

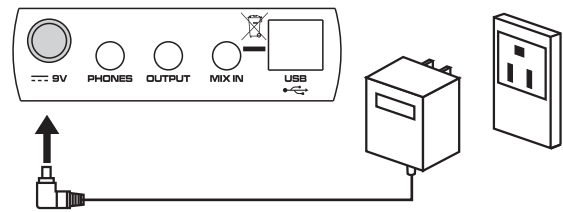


電源の接続

電源がオフであることを確認して、電源アダプターを裏側にあるDC INジャックに接続します。

NOTE:

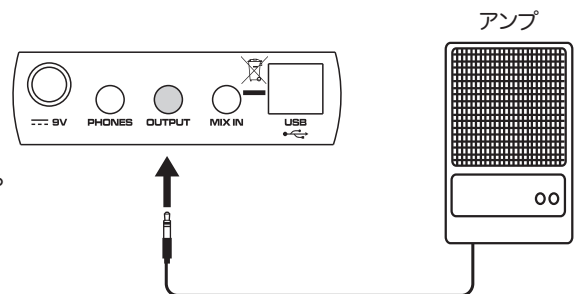
1. スピーカー、アンプ、モジュールをダメージから守るため、電源をオンにする際、ボリュームつまみを最小レベルにしてください。
2. ドラムモジュールを外部装置に接続する場合は、電源がオフになっていることをご確認の上、接続してください。



オーディオ機器の接続

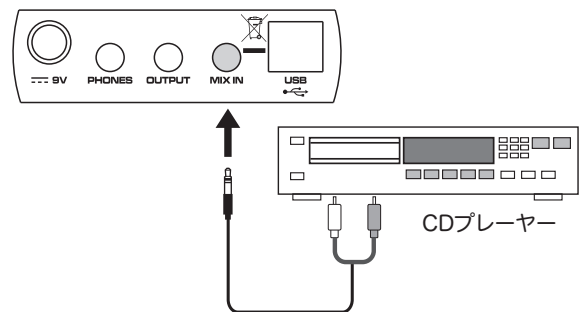
アンプを通して音を出したいときは、リアパネルのアウトプットジャックへ接続してください。

ボリュームは、音源モジュール部のボリュームつまみで調節します。



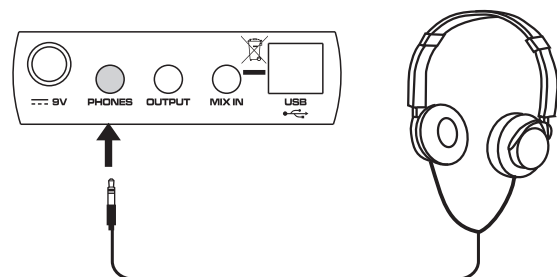
CDプレーヤーなどの接続

リアパネルのMIX INジャックへ接続されたCDプレーヤーからの音源出力は、音源モジュールからの音源とミックスされ、音源モジュールのアウトプットから出力されます。



ヘッドフォンの接続

ステレオヘッドフォンはドラムモジュールの裏側にあるPHONESジャックに接続してください。



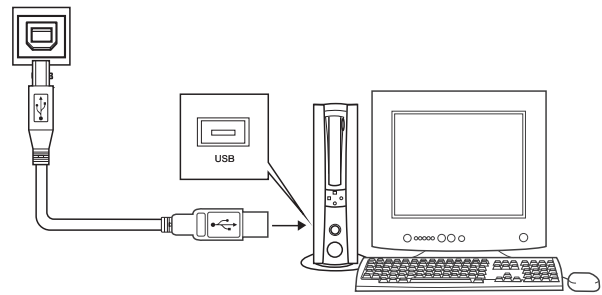
MIDI機器とUSBの接続

1. コンピューターや、USBオーディオ機能を持つUSBホスト装置に接続します。
2. モジュールはUSBケーブルを通してメッセージを送受信できるUSB・オーディオデバイスとして認識されます。USBはMIDI信号の送受信のためだけに使用されます。

NOTE:

チャンネル11はパーカッション・チャンネルです。

※USBケーブルは別売りです。



MIDI出力フォーマット

2種類のMIDIフォーマット(デフォルトとGMフォーマット)が選択可能です。

内部フォーマットが使用されるのは、ドラムモジュールとして使用する場合のみです。

(ドラムモジュールはコンピューターや他のUSBホスト装置にUSBで繋ぎ、MIDIデータを送信します。)

コンピューターなど他の音源にドラムモジュールが接続されている時は、GMフォーマットが適用されます。

コンピューター内のソフトで予め録音されたMIDIデータを正確に再生します。

パターン選択モード時、「PATTERN」ボタンを押すと現在選択されているMIDI出力フォーマットがLEDに表示されます。

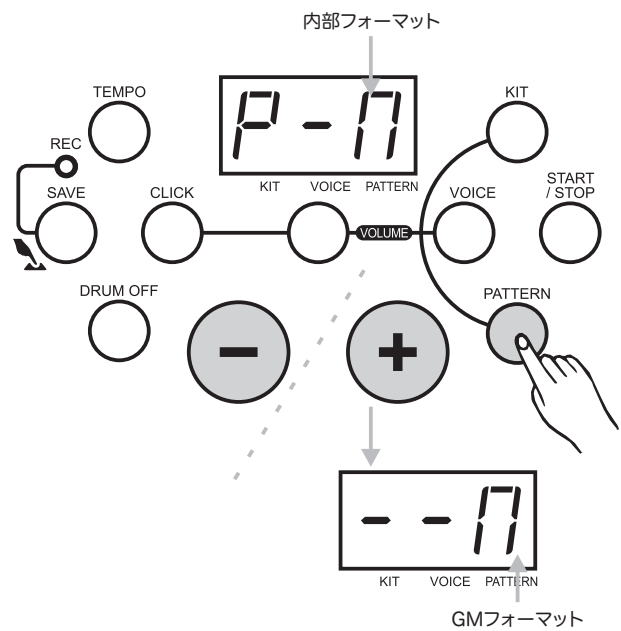
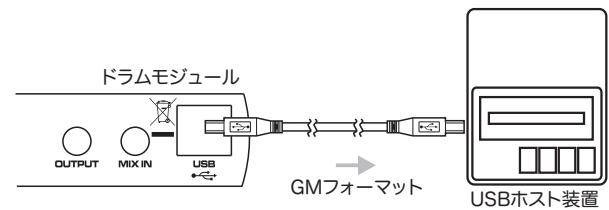
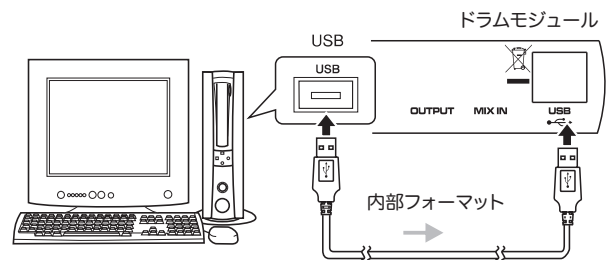
[P-N] : デフォルトセッティング、内部フォーマット

[N] : GMフォーマット

上記のモードは、[+/-]ボタンで切換え出来ます。

NOTE:

上記の設定はMIDI チャンネル10のみに作用します。



操作

電源を入れる

各パッド、外部機器が全て接続されていることを確認し、ボリュームつまみを最小にした状態で、電源を入れて下さい。

電源が入ると、ディスプレイにキットナンバーが表示され、インジケータが点灯します。



メインボリュームのセットアップ

パッドを叩きながら、ボリュームつまみを徐々に回し、好みのボリュームまで上げて下さい。

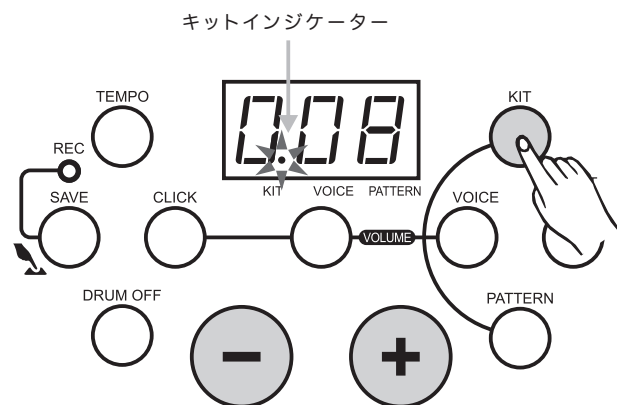


ドラムキットの選択

予め設定された10プリセット・ドラムキットと5ユーザーキットで構成されています。

[KIT]ボタンを押すと、現在使用中のキットナンバーがLEDで表示されます。

[+]か[-]ボタンを押して、使用したいドラムキットナンバーを選択して下さい。

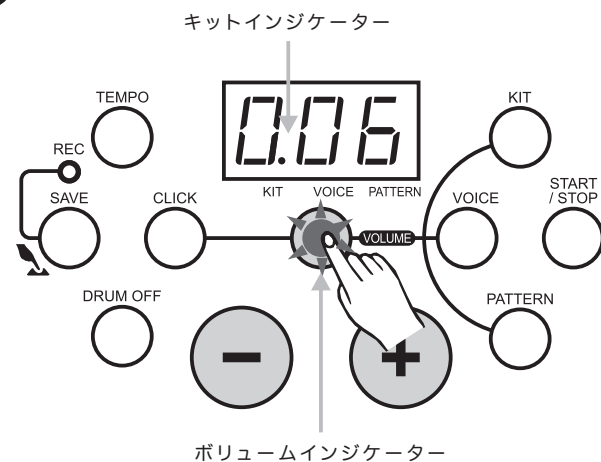


キットボリュームの調節

キット選択モード時、[VOLUME]ボタンを押してボリューム調節モードを表示します。

ボリュームインジケータが点灯し、LEDが使用中のキットボリューム数を表示します。

[+]と[-]ボタンでボリュームを調節して下さい。[0 -16]

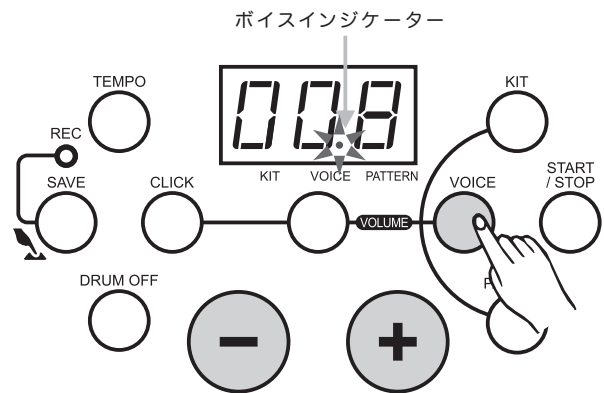


パッドボイスの選択

ドラムモジュールには合計108種類のドラムボイスがプリセットされています。

[VOICE]ボタンを押し、パッドボイス選択モードを表示させて下さい。ボイスインジケータが点灯し、現在使用しているパッドボイスナンバーがLEDディスプレイに表示されます。

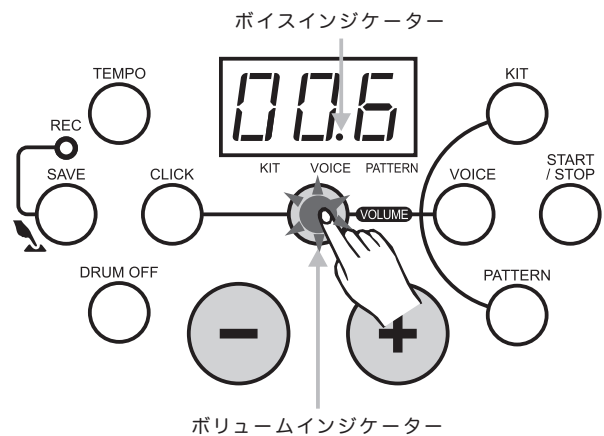
[+]か[-]ボタンを押して、パッドボイスを選択して下さい。
[1 - 108]



パッドボリュームの調節

VOICE選択モード時に[VOLUME]ボタンを押し、パッドボリューム選択モードを表示させて下さい。ボリュームインジケータが点灯し、現在選択されているパッドのボリュームがLEDディスプレイに表示されます。

[+]か[-]ボタンを押して、パッドボリュームを調節して下さい。



キットの保存

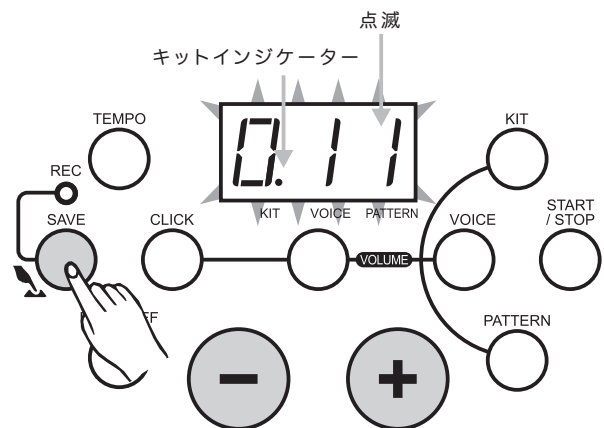
好みのセッティングが完成したら、ドラムキットの保存を行って下さい。

保存を行わないまま電源を切ると、設定したデータは全て消去されます。

[SAVE]ボタンを押して、キット保存モードを表示させます。保存するキットナンバーが表示され、点滅します。

[11~15]のユーザーキットの中から、保存したいナンバーを[+]か[-]ボタンで選択します。

保存したいナンバーで再度[SAVE]ボタンを押すと、使用中のキットの設定が選択されたナンバーに保存されます。

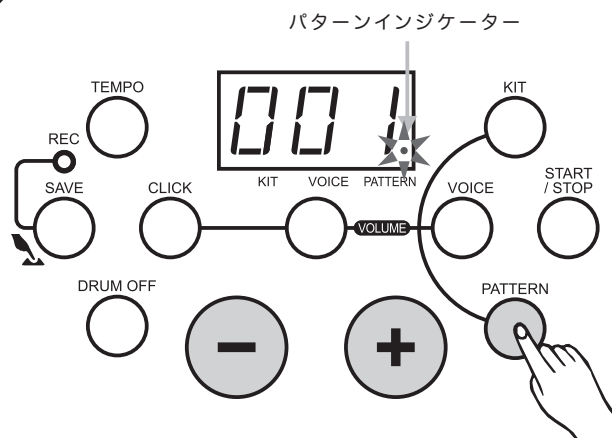


パターンの選択

40種類のパターンと1つのユーザーパターンが選択可能です。

[PATTERN]ボタンを押し、パターン選択モードを表示させます。

現在使用中のパターンナンバーが表示されますので、[+]か[-]ボタンを押し、好みのパターンを選択して下さい。



パターンを聴く

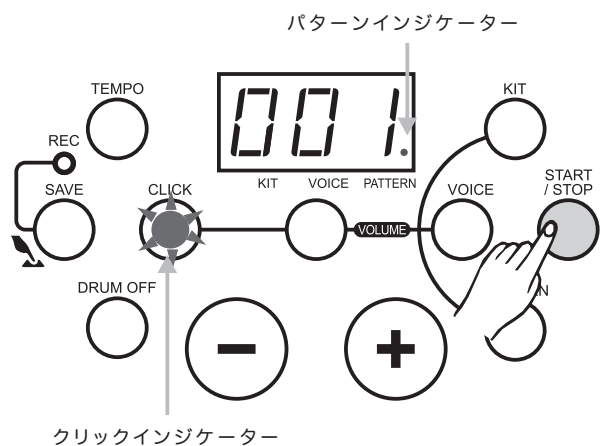
[START/STOP]ボタンを押し、パターンの再生、ストップを行います。

パターン再生中は、クリックインジケータが点滅し、パターンのビートを確認出来ます。

また、パターン再生中に[+]か[-]ボタンで別のパターンを選択しても、再生中のパターンはストップせずに切り替わります。パターン再生中に[START/STOP]ボタンを押すと、演奏が止まります。

NOTE:

パターンとMIDI INは同じ16midiチャンネルを使用している為、MIDI INでソングを再生するとパターン再生に影響を及ぼす場合がございます。その際は、ドラムモジュールを初期化して下さい。

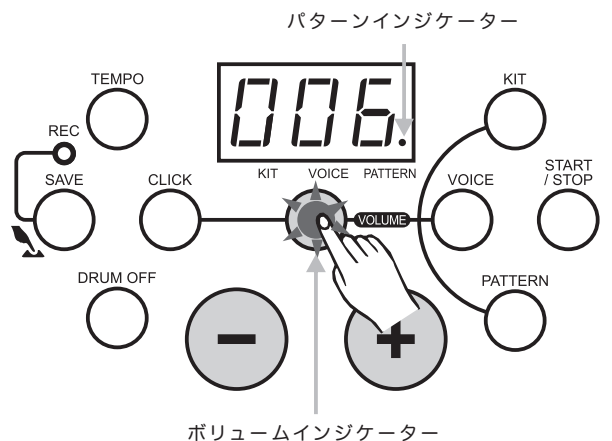


パターンボリュームの調節

パターン選択モードが表示された状態で[VOLUME]ボタンを押し、パターンボリューム調節モードを表示します。

現在選択されているパターンが表示され、ボリュームインジケータが点滅しますので、[+]か[-]ボタンでお好みのボリュームに合わせて下さい。

[1 - 16]



パターンの選択

レコーディング(録音)待機状態

[SAVE]ボタンを2秒間以上押し続けて、レコーディング待機状態にします。

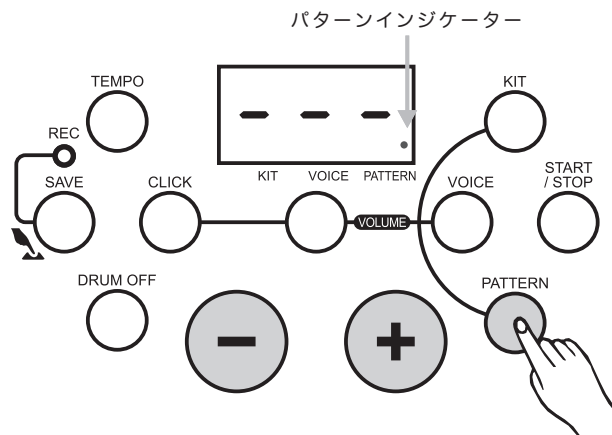
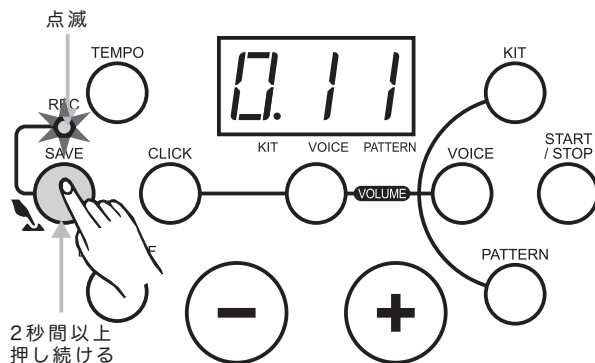
RECインジケータが点滅し、LEDにキットナンバーが表示されます。

待機中に以下の設定が可能です。

- ・ 伴奏のパターンナンバー
- ・ テンポ
- ・ KITナンバー
- ・ DRUM OFF状態の切替え
- ・ メトロノームのオン/オフ

設定が完了したら、[PATTERN]ボタンを押して録音用の伴奏パターン[001~040]を[+]か[-]ボタンで選択します。

伴奏なしでドラムだけを録音したい場合は[---]を選択して下さい。

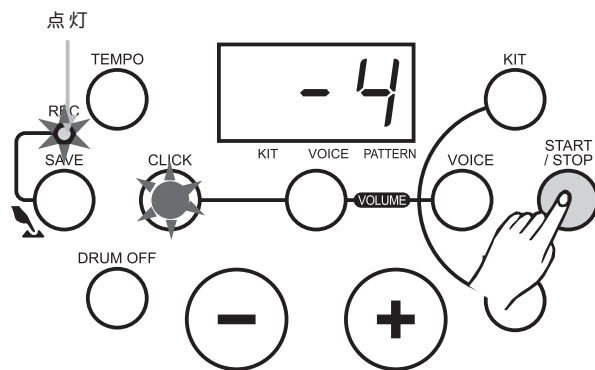


レコーディングモード

[START/STOP]ボタンを押すか、パッドを叩くとレコーディングが始まります。

レコーディング中はRECインジケータが点灯したままになり、LEDに録音時間が表示されます。

- ・ レコーディング中は、新しく録音されたユーザーパターンがオリジナルデータに上書きされます。
- ・ LEDの録音時間は拍子表示です。(Ex: 4/4 表示は -4、-3、-2、-1)
- ・ 録音中は全てのパラメーターの変更は出来ません。
- ・ クリック音は録音されません。

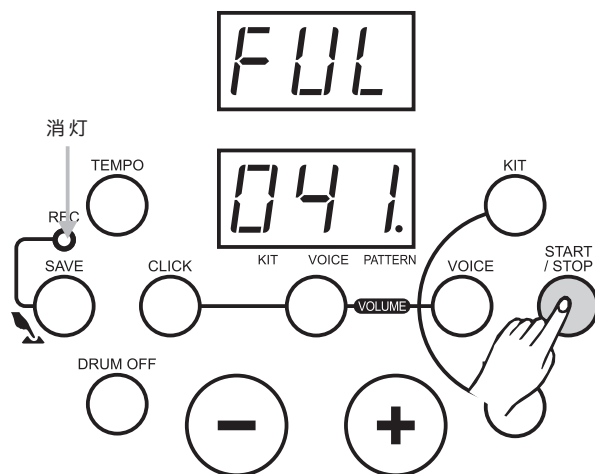


レコーディングの停止

録音中に[START/STOP]ボタンを押すと録音が停止し、RECインジケータが消灯します。

また、録音時間が一杯になると自動的に録音が停止され、RECインジケータが消灯し、LEDに"FUL"と表示されます。

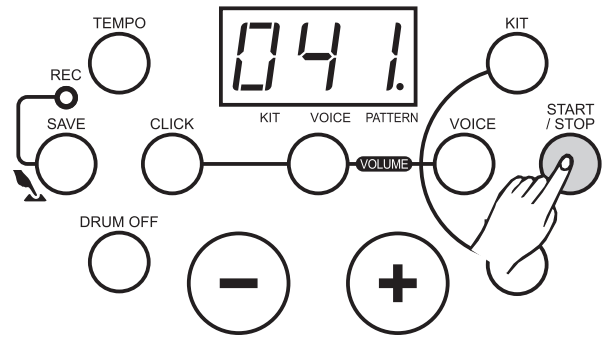
※録音、上書きされたデータは全てユーザーパターンナンバー[041]に保存されます。



ユーザーパターンの再生

パターンナンバー041を選択し、録音したパターンを [START/STOP] ボタンを押して再生します。

- ・ 録音データが無い場合は、LEDで”N-P”と表示されます。
- ・ パターン演奏中はボリュームとテンポを変更できます。
- ・ 伴奏も合わせて録音した際、[DRUM OFF] ボタンを押すと伴奏のドラムパートはミュートされますが、録音したドラムパートはミュートされません。



NOTE:

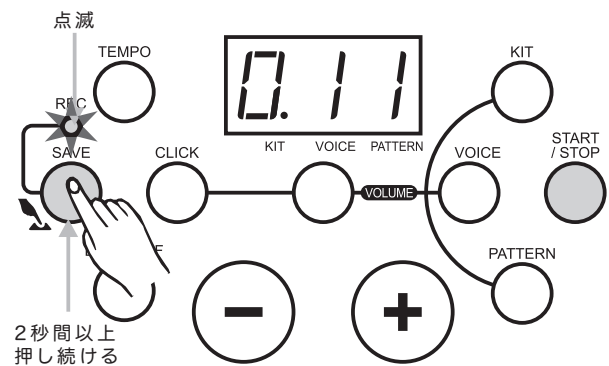
ユーザーパターン再生中に、別のキットを選択すると、録音されたキットのデータも変更されます。

録音機能

最大で5000ノートの録音が可能。

クイック・レコーディング

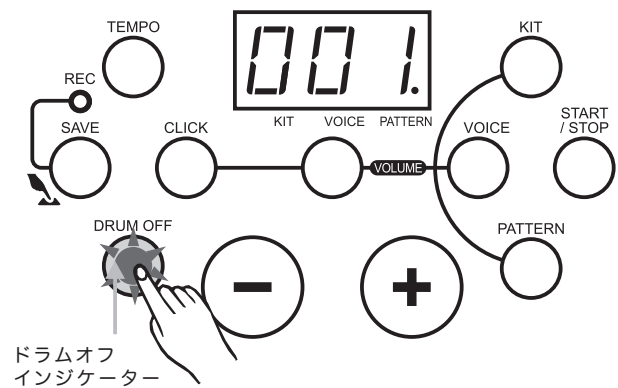
好みのキットを選択し、同時にテンポ、クリックを含めパラメーターを調節し、[SAVE] ボタンを2秒間以上押せば、すぐに録音状態になります。



ドラムのミュート

パターン再生時のドラムパートのみをミュートすることが出来ます。

[DRUM OFF] ボタンを押すと、ドラムパートがミュートされ、もう一度押すと再生されます。

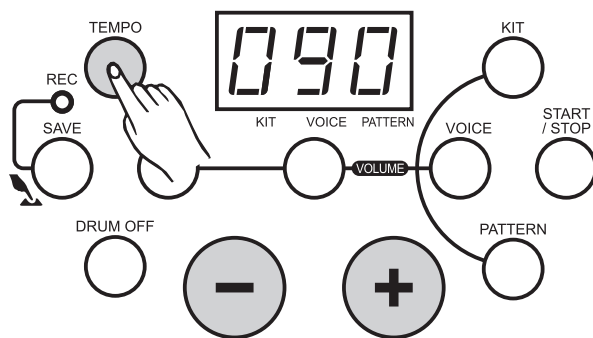


パターンのテンポ調節

[TEMPO]ボタンを押して、テンポ調節モードを表示します。

[+]か[-]ボタンを押して、好みのテンポに調節します。(30~280)

[+]と[-]ボタンを同時に押すと、デフォルトのテンポになります。



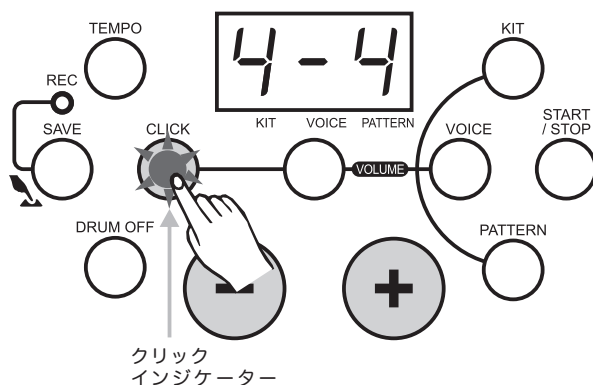
クリック

[CLICK]ボタンでメトロノーム(クリック)のオン/オフを行います。

[+]か[-]ボタンを押して、拍子の設定を行います。
[CLICK]ボタンを再び押すと停止します。

メトロノームは9種類の拍子が選択可能です。
(1/4, 2/4, 3/4, 4/4, 5/4, 6/4, 7/4, 3/8, 6/8)

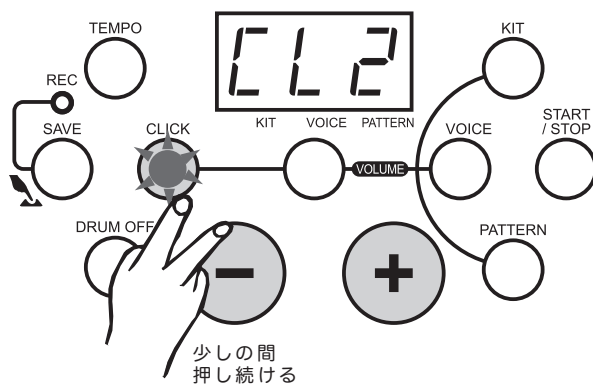
パターンの演奏中はパターンの拍子に合わせてクリックインジケータが点滅します。



クリック音の選択

[CLICK]ボタンを押し続け、[+]か[-]ボタンでクリック音を選択出来ます。

クリック音はメトロノーム、ビープ、カウベル、ボイスの4種類から選択出来ます。

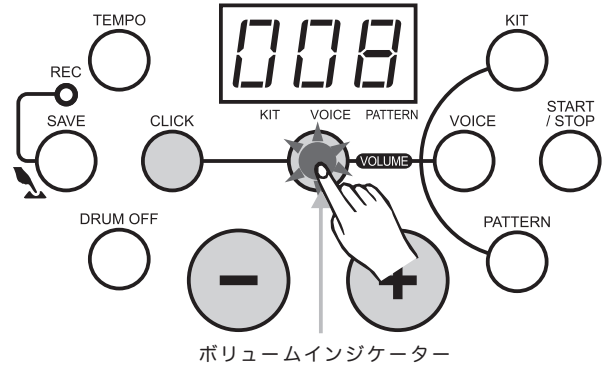


クリック音量の調節

LEDにクリックの拍子が表示されている状態の時に、[VOLUME]ボタンを押すと、クリックのボリュームが表示されます。(0~16)

[+]か[-]ボタンを押して、好みの音量に合わせて下さい。

設定が完了した後、[CLICK]ボタンを押すと拍子選択表示になります。

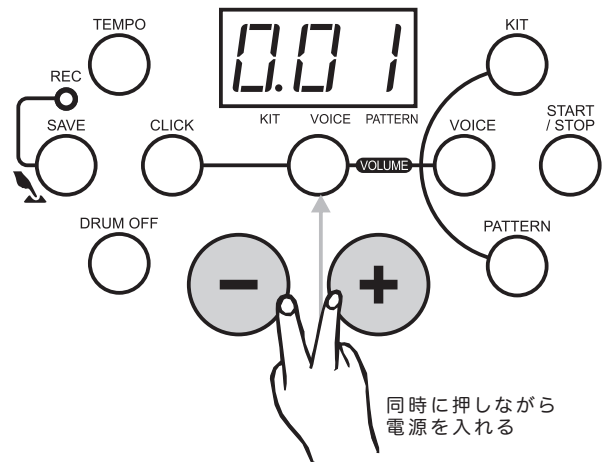


初期化設定

[+]と[-]ボタンを同時に押さえながら電源を入れて下さい。

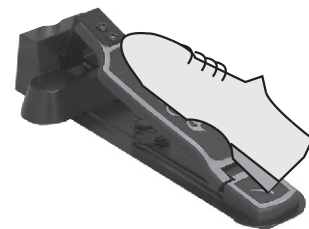
全ての設定は工場出荷状態にリセットされます。

録音されたデータも同時に消去されます。



ハイハットコントロール

- オープン・ハイハット
ペダルを踏まない状態で、ハイハットを叩く。
- クローズド・ハイハット
ペダルを踏みながら、ハイハットを叩く。
- フット・クローズド
ペダルを踏み込んだ時に、ハイハットが閉じる音。



仕様

ドラムパッド:	タムパッド	× 3
	シンバルパッド	× 2
	スネア	× 1
	ハイハットコントロールペダル	× 1
	ハイハット	× 1
	キックトリガー	× 1
ボイス数:	プリセット・キット	× 10
	ユーザー・キット	× 5
パターン数:	プリセットソング	× 40
	ユーザーパターン	× 1
コントロール:	電源スイッチ、START/STOP、SAVE/REC、KIT、 PATTERN、VOICE、DRUM OFF、CLICK、HI-HAT、 CRASH、RIDE、HI-HAT CONTROL、SNARE、TOM1、 TOM2、TOM3、KICK、VOLUME+/-、TEMPO+/-	
ディスプレイ:	LEDディスプレイ	
接続:	PHONES USB OUT PUT MIX IN DC POWER HI-HAT CONTROL HI-HAT CRASH RIDE SNARE TOM1 TOM2 TOM3 KICK	
電源:	AC/DC アダプター(DC9V)センターマイナス	

ボイスリスト

No. NAME

KICK
 001 Standard Kick 1
 002 Standard Kick 2
 003 Classic Kick 1
 004 Classic Kick 2
 005 Rock Kick
 006 Camco Kick 1
 007 Camco Kick 2
 008 Acoustic Kick 1
 009 Acoustic Kick 2
 010 Acoustic Kick 3
 011 Acoustic Kick 4
 012 TR606 Kick

SNARE

013 Standard Snare
 014 Standard Snare Rim
 015 Funk Snare
 016 Funk Snare Rim
 017 Funk Stick
 018 Classic Snare
 019 Classic Snare Rim
 020 Rock Snare
 021 Rock Snare Rim
 022 Brush Snare
 023 Brush Snare Rim
 024 Camco Snare
 025 Camco Snare rim
 026 TR606 Snare

TOM

027 ClassicTom 1
 028 ClassicTom 2
 029 ClassicTom 3
 030 ClassicTom 4
 031 ClassicTom 5
 032 ClassicTom 6
 033 Rock Tom 1
 034 Rock Tom 2
 035 Rock Tom 3

No. NAME

036 RockTom 4
 037 RockTom 5
 038 RockTom 6
 039 BrushTom 1
 040 BrushTom 2
 041 BrushTom 3
 042 BrushTom 4
 043 BrushTom 5
 044 BrushTom 6
 045 CamcoTom 1
 046 CamcoTom 2
 047 CamcoTom 3
 048 CamcoTom 4
 049 CamcoTom 5
 050 CamcoTom 6
 051 TR606Tom 1
 052 TR606Tom 2
 053 TR606Tom 3
 054 TR606Tom 4
 055 TR606Tom 5
 056 TR606Tom 6

RIDE

057 Classic Ride
 058 Rock Ride
 059 Brush Ride
 060 TR606 Ride

CRASH

061 Classic Crash
 062 Rock Crash 1
 063 Rock Crash 2
 064 Brush Crash
 065 China Crash
 066 TR606 Crash

HIHAT

067 Classic Open Hi hat
 068 Rock Open Hi hat
 069 TR606 Open Hi hat

No. NAME

Percussion
 070 Tabla 001
 071 Tabla 002
 372 Tabla 003
 073 Tabla 004
 074 Tabla 005
 075 Tabla 006
 076 Bongo High
 077 Bongo Low
 078 Conga 1
 079 Conga 2
 080 Conga 3
 081 Timbale High
 082 Timbale Low
 083 Agogo High
 084 Agogo Low
 085 Cowbell 1
 086 Cowbell 2
 087 Cowbell 3
 088 Cowbell 4
 089 Cowbell 5
 090 Cowbell 6
 091 Cowbell 7
 092 Cowbell 8
 093 Cowbell 9
 094 Cowbell 10
 095 Hi Hat 001
 096 Hi Hat 002
 097 Hi Hat 003
 098 Hi Hat 004
 099 Hi Hat 005
 100 Hi Hat 006
 101 Hi Hat 007
 102 Hi Hat 008
 103 Hi Hat 009
 104 Dj001
 105 Dj002
 106 Dj003
 107 Dj004
 108 Dj005

Preset KIT and Default user KIT

No. KIT

001 Standard
 002 Rock
 003 Pop
 004 Funk
 005 Brush
 006 Jazz
 007 Table
 008 Latin

No. KIT

009 TR606
 010 DJ
 011 User kit1 (Standard)
 012 User kit2 (Rock)
 013 User kit3 (Pop)
 014 User kit4 (Funk)
 015 User kit5 (Brush)

パターンリスト

No. PATTERN

001 Fusion1
002 Latin Jazz1
003 Funk1
004 Latin Pop1
005 60's Rock
006 Big Band1
007 Drum N'Bass
008 Ballad
009 Swing
010 Pop1
011 Funk2
012 Latin Jazz2
013 Pop Funk1
014 Latin Rock1
015 Big Band2
016 Pop Ballad
017 Pop Funk2
018 3/4Jazz
019 Pop Bossa
020 Samba1
021 6/8Ballad

No. PATTERN

022 Fusion2
023 Jazz1
024 Guitar Bossa
025 Break Beat
026 World1
027 Funk3
028 Latin Jazz3
029 Latin Pop2
030 Reggae1
031 World2
032 Latin
033 Bossa
034 Samba2
035 3/4Pop
036 Pop2
037 Jazz2
038 Reggae2
039 Reggae3
040 Latin Rock2
041 User Pattern

パーカッションセットリスト

Standard(PC0)	Rock(PC1)	Pop(PC2)	Funk(PC3)	Brush(PC4)	Jazz(PC5)	606(PC6)	DJ(PC7)
27 High Q	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
28 Slap	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
29 Scratch Push	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
30 Scratch Pull	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
31 Sticks	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
32 Square Click	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
33 Metronome Click	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
34 Metronome Bell	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
35 STD Kick 2	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
36 STD Kick 2	Rock Kick	Pop Kick	Funk Kick	Brush Kick	Jazz Kick	TR606 Kick	<-
37 Side Stick	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
38 STD Snare	Rock Snare	Pop Snare Drum	Funk Snare	Brush Snare	Jazz Snare	TR606 Snare	<-
39 Hand Clap	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
40 STD Snare Rim	Rock Snare Rim	Pop Snare Rim	Funk Snare Rim	Brush Snare Rim	Jazz Snare Rim	TR606 Snare Rim	<-
41 STD Low Tom 2	Rock Low Tom 2	Pop Low Tom 2	Funk Low Tom 1	Brush Low Tom2	Jazz Low Tom 2	TR606 Low Tom 2	<-
42 Closed Hi-Hat	<-	<-	<-	<-	<-	TR606 Closed Hi-Hat	<-
43 STD Low Tom 1	Rock Low Tom 1	Pop Low Tom 1	Funk Low Tom 1	Brush Low Tom 1	Jazz low tom 1	TR606 Low Tom1	<-
44 Pedal Hi-Hat	<-	<-	<-	<-	<-	TR606 Pedal Hi-Hat	<-
45 STD Mid Tom 2	Rock Mid Tom 2	Pop Mid Tom 2	Funk Mid Tom 2	Brush Mid Tom 2	Jazz Mid Tom 2	TR606 Mid Tom 2	Dj Mix 5
46 Open Hi-Hat	<-	<-	<-	<-	<-	TR606 Open Hi-Hat	<-
47 STD Mid Tom 1	Rock Mid Tom 1	Pop Mid Tom 1	Funk Mid Tom 1	Brush Mid Tom 1	Jazz Mid Tom 1	TR606 Mid Tom 1	Dj Mix 4
48 STD Hi Tom 2	Rock Hi Tom 2	Pop Hi Tom 2	Funk Hi Tom 2	Brush Hi Tom 2	Jazz Hi Tom 2	TR606 Hi Tom 2	Dj Mix 3
49 Crash Cymbal 1	<-	<-	<-	<-	<-	tr606 crash cymbal1	Dj Mix 2
50 STD Hi Tom 1	Rock Hi Tom 1	Pop Hi Tom 1	Funk Hi Tom 1	Brush Hi Tom 1	Jazz Hi Tom 1	TR606 Hi Tom 1	<-
51 Standard Ride	Rock Ride	<-	<-	Brush Ride	<-	<-	Dj Mix 1
52 Chinese Cymbal	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
53 Ride Bell	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
54 Tambourine	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
55 Splash Cymbal	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
56 Cowbell	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
57 Crash Cymbal 2	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
58 Vibraslap	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
59 Ride Cymbal 2	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
60 Hi Bongo	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
61 Low Bongo	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
62 Mute Hi Conga	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
63 Open Hi Conga	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
64 Low Conga	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
65 High Timbale	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
66 Low Timbale	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
67 High Agogo	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
68 Low Agogo	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
69 Cabasa	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
70 Maracas	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
71 Short Whistle	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
72 Long Whistle	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
73 Short Guiro	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
74 Long Guiro	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
75 Claves	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
76 Hi Wood Block	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
77 Low Wood Block	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
78 Mute Cuica	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
79 Open Cuica	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
80 Mute Triangle	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
81 Open Triangle	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
82 Shaker	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
83 Jingle Bell	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
84 Belltree	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
85 Castanets	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
86 Mute Surdo	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-
87 Open Surdo	<-	<-	<-	<-	<-	<-	<-

MIDI実行チャート

Function		Transmitted	Recognized	Remarks
Basic	Default	10 ch	1 - 16	
Channel	Changed	X	X	
Mode	Default	X	X	
	Messages	X	X	
	Altered	*****	*****	
Note		0 - 127	0 - 127	
Number:	True voice	*****	0 - 127	
Velocity	Note on	O 99H, V=1-127	O	
	Note off	O (99H, V=0)	O	
After	Key's	X	X	
Touch	Channel's	X	X	
Pitch	Bend	X	O	
Control	0	X	O	Bank Select
Change	1	X	O	Modulation
	5	X	O	Portamento Time
	6	X	O	Data Entry
	7	X	O	Volume
	10	X	O	Pan
	11	X	O	Expression
	64	X	O	Sustain Pedal
	65	X	O	Portamento ON/OFF
	66	X	O	Sostenuto Pedal
	67	X	O	Soft Pedal
	80	X	O	Reverb Program
	81	X	O	Chorus Program
	91	X	O	Reverb Level
	93	X	O	Chorus Level
	120	X	O	All Sound OFF
	121	X	O	Reset All Controller
	123	X	O	All Notes OFF
Program	Change	O	O	
System	Exclusive	X	O	
System	: Song Position	X	X	
Common	: Song Select	X	X	
	: Tune	X	X	
System	: Clock	X	X	
Real Time	: Commands	X	X	
Aux	: Local ON/OFF	X	X	
	: All Notes OFF	X	O	
Messages	: Active Sense	O	X	
	: Reset	X	X	

Note 1: Reverb program vv=00H to 07H (default 04H)

00H : Room1 01H : Room2
 02H : Room3 03H : Hall1
 04H : Hall2 05H : Plate
 06H : Delay 07H : Pan delay

Note2: Chorus program vv=00H to 07H (default 02H)

00H : Chorus1 01H : Chorus2
 02H : Chorus3 03H : Chorus4
 04H : Feedback 05H : Flanger
 06H : Short delay 07H : FB delay

Note3: Just respond 3 type of RPN 000~002.

O : YES X : NO



株式会社 キョーリツコーポレーション

本社/
名古屋市天白区焼山1丁目813番地 〒468-0002
TEL 052-847-5300(代) FAX 052-847-5310